

令和4年度 佐賀県小・中学校学習状況調査を実施します

本調査は、佐賀県の公立小・中学校及び義務教育学校の児童生徒の学習状況を把握・分析し、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としています。各学校においては、児童生徒一人一人の調査結果を踏まえた指導改善につなげていただきますようお願いします。

◆調査実施日程◆

校種	対象学年	11月30日(水)		12月1日(木)		
小学校	4年生	国語	算数			
	5年生	国語	算数			
	6年生	国語	算数			
中学校	1年生	国語	数学	理科	社会	英語
	2年生	国語	数学	理科	社会	英語

この調査は、

- ・先生方にとっては、昨年度の結果分析を受けて、それ以降の指導の効果を検証する機会
- ・子どもたちにとっては、当該学年での学習内容の定着状況を確認する機会

といえます。出題範囲についてはすでにお伝えしていますが、調査対象教科の指導の進捗状況を確認するとともに、子どもたちへ事前に調査の目的等の説明を十分行った上で、実施するようお願いします。

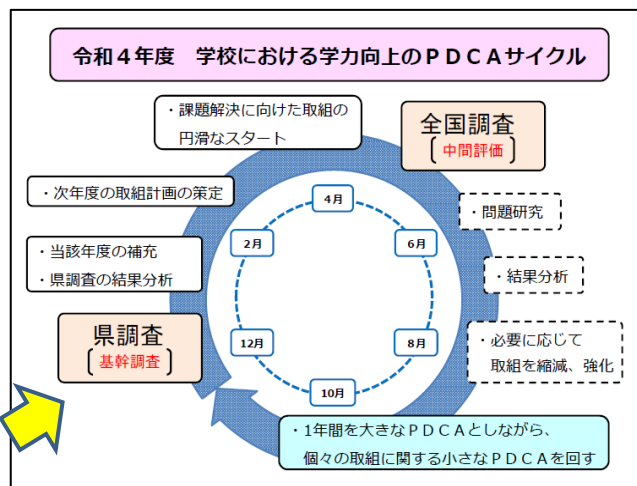
なお、平成28年4月28日付「全国学力・学習状況調査に係る適切な取組の推進について（通知）」では、「調査実施前に授業時間を使って集中的に過去の調査問題を練習させ、本来実施すべき学習が十分に実施できないなどといった声の一部から寄せられているといった状況が生じている。」（一部抜粋）とあります。県調査も同様に、本来の調査の趣旨・目的を損なうことがないように十分に御対応いただくようお願いします。

また、調査実施にあたっては、実施後に調査結果から明らかとなった課題等を踏まえて、

- ・これ以降の指導にどのように活かしていくのか
- ・次年度にどのようなことに取り組むのか

といったことを、共通理解を図りながら、具体的に計画したり実践したりする等、見通しをもって取り組んでください。

現在、PD
CAサイクルのこのあたりです。



【調査実施後の日程】

◆入力期間 令和4年11月30日(水)～**令和5年1月6日(金) 正午まで**
※入力は、「諸調査集計・分析システム」により行ってください。

◆調査結果票の提供（ダウンロード）期間

令和5年1月13日(金)～**令和5年3月24日(金) 17:00まで**（予定）

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果 ～中学校編～

今年度実施された全国学力・学習状況調査において、佐賀県で課題がみられた問題を紹介します。各学校の分析結果と比較検討し、今後の学習指導の改善・充実に向けた取組につなげていきましょう。



国語の“つまずき”はココ！

【中学校国語】

※全国：全国(公立)の割合(%)

設問番号	出題の趣旨(評価の観点)	問題形式	正答率		無解答率	
			県	全国	県	全国
2 (3)	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く(知識・技能)(思考・判断・表現)	記述式	44.1	46.5	10.1	9.0

② 小林さんは、国語の時間に、「先端技術との関わり方」というテーマで意見文を書いています。次は、文書作成ソフトを使って小林さんが書いた【意見文の下書き】と友達が書いた【コメントの一部】、小林さんがコメントを受けて集めた【農林水産省のウェブページにある資料の一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【意見文の下書き】

私たちの生活は、先端技術により、わずかな期間で大きく様変わりしている。便利なおかげでよいと感じるが、目的に応じて選択して活用することが大切だと思う。

そう考えるようになったのは、農業を営み、広大な農地を二人で管理している祖父に、スマート農業についての話を聞いたからだ。祖父は、今年に入ってから豆畑とトマト畑を導入し、作業の一部を自動化し、そのおかげで、農地を耕したり種をまいたりすることに加え、草を取りのぞく作業も効率よく進むようになったという。負担が軽減したことを上戸に喜んでくれた祖父に、他に取入れているものはないか聞いてみた。すると、「スマート農業に関連する様々な先端技術はあるが、これまでの経験を生かして対応できるので、他には取入っていない」とのことだった。スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。しかし、祖父は、自分たちに必要なものを選択して活用していた。

これは、私たちが意識しなければいけないことだと思う。今後、身の回りには様々な先端技術がさらに普及していくだろう。私も祖父のように、目的に応じて選択しながら先端技術を活用していきたい。

【コメントの一部】

上野
他にどのような効果があるのかを具体的に書いた方がよいのではないだろうか。

中村
私も同意です。スマート農業の効果を書き加えることで、小林さんが、自分の考えの根拠として示しているこの段落の内容が分かりやすくなると思います。

条件1 「農林水産省のウェブページにある資料の一部」から必要な情報を引用して書くこと。引用する部分は、かぎかっこ(「」)でくくって書くこと。

条件2 「例えば、」に続けて書くこと。

三 小林さんは、上野さんと中村さんからの「コメントの一部」を踏まえて、で開かれた「スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。」のすぐあとに、スマート農業の効果を書き加えることにしました。あなたならどのように書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

スマート農業について

「農業」×「先端技術」＝「スマート農業」

「スマート農業」とは、「ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用する農業」のこと。

➡「生産現場の課題を先端技術で解決する！農業分野におけるSociety5.0[®]の実現」

※Society5.0：政府が提唱する、テクノロジーが進化した未来社会の姿

スマート農業の効果

- ① 作業の自動化
ロボットトラクタ、スマホで操作する水田の水管理システムなどの活用により、作業を自動化し人手を省くことが可能に
- ② 情報共有の簡易化
位置情報と連動した経営管理アプリの活用により、作業の記録をデジタル化・自動化し、熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能に
- ③ データの活用
ドローン・衛星によるセンシングデータや気象データのAI解析により、農作物の生育や病虫害を予測し、高度な農業経営が可能に

(農林水産省ウェブページより。)

(注1) AI＝人工知能。
(注2) IoT(アイオーティー)＝自動車や電化製品などの様々なものがインターネットに接続されているシステム。
(注3) センシングデータ＝センサーを利用して計測・判別し、収集した情報。

解答類型	反応率(%)		正答
	佐賀県	全国	
(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ①【農林水産省のウェブページにある資料の一部】から適切な情報を抜き出して書いている。 ②引用する部分をかぎかっこ(「」)でくくって書いている。 ③「例えば、」に適切に続くように書いている。			
1 条件①、②、③を満たして解答しているもの	44.1	46.5	◎
2 条件①、②を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの	0.0	0.1	
3 条件①、③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの	41.6	40.2	
4 条件②、③を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの	0.7	0.7	
99 上記以外の解答	3.4	3.6	
0 無解答	10.1	9.0	

★指導のポイント★

自分の考えが伝わる文章になるように、資料から必要な部分を引用するなどして、根拠を明確にして文章を書き、互いに読み合うなどの学習活動を取り入れながら指導していきましょう。

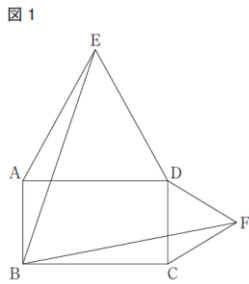


数学の“つまずき”はココ！

【中学校数学】

設問番号	出題の趣旨（評価の観点）	問題形式	正答率		無解答率	
			県	全国	県	全国
9 (2)	筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することができる（思考・判断・表現）	記述式	7.8	12.4	40.3	38.5

9 次の図1は、長方形ABCDの外側に辺AD、DCを1辺とする正三角形ADE、DCFをかき、点Eと点B、点Bと点Fを結んだものです。



琴音さんは、線分EBと線分BFについて次のことを予想しました。

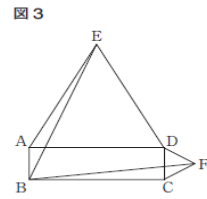
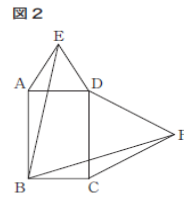
予想

長方形ABCDの外側に辺AD、DCを1辺とする正三角形ADE、DCFがあるとき、 $EB = BF$ になる。

説明

$\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$ になることが示せたので、
 $\angle EBF = 90^\circ - (\angle ABE + \angle CBF)$ より、
 $\angle EBF = 90^\circ - 30^\circ = 60^\circ$ になる。

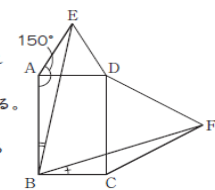
(2) 琴音さんは、次の図2や図3のように、21ページの図1の長方形ABCDの辺の長さをいろいろに変えた図をかきました。このときも、 $\triangle ABE \cong \triangle CFB$ が成り立つので、 $EB = BF$ がいえます。琴音さんは、 $EB = BF$ 以外にも、辺や角についていえることがないか調べました。



調べたことから、琴音さんは、長方形ABCDの辺の長さを変えても、 $\angle EBF$ の大きさがいつでも 60° になると予想し、次のように考えました。

琴音さんの考え

- ① $\angle EBF$ について、
 $\angle ABC = 90^\circ$ より、
 $\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$ がいえれば、
 $\angle EBF = 90^\circ - 30^\circ$ となり、
 $\angle EBF$ が 60° になることがいえる。
- ② $\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$ になることは、
 $\triangle ABE \cong \triangle CFB$ からわかる等しい角と、
 $\angle EAB = 150^\circ$ を用いて示すことができる。



$\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$ を示すことで、長方形ABCDの辺の長さを変えても、 $\angle EBF$ の大きさがいつでも 60° になることが説明できます。琴音さんの考えの②にある $\triangle ABE \cong \triangle CFB$ と $\angle EAB = 150^\circ$ はすでにわかっていることとして、 $\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$ になることを下の説明の [] に示し、 $\angle EBF$ の大きさがいつでも 60° になることの説明を完成しなさい。

※解答類型：一部省略

解答類型	反応率 (%)		正答
	佐賀県	全国	
(正答の条件) 次の(a)、(b)、(c)について記述しているもの。 (a) $\angle AEB = \angle CBF$ (b) $\angle ABE + \angle AEB = 30^\circ$ (c) $\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$			
1 (a)、(b)、(c)について記述しているもの。	5.6	10.1	◎
2 (a)、(b)、(c)について記述しているが、表現が十分でないもの。	0.9	0.7	○
3 (a)、(b)について記述しているもの。	0.8	1.0	○
6 根拠として、 $\angle EBF = 60^\circ$ を用いているもの。	4.3	4.3	
7 (a)について、又は、(a)、(c)について記述しているもの。	3.0	3.3	
8 (b)について、又は、(b)、(c)について記述しているもの。	2.5	3.1	
9 (c)について記述しているもの。	9.5	8.5	
99 上記以外の解答	32.7	29.7	
0 無解答	40.3	38.5	

★指導のポイント★

与えられた条件を整理したり、着目すべき性質や関係を見だし、事柄が成り立つ理由を、筋道を立てて考えたりする活動を取り入れ、数学的に説明できるように指導することが大切です。



理科の“つまずき”はココ！

【中学校理科】

設問番号	出題の趣旨（評価の観点）	問題形式	正答率		無解答率	
			県	全国	県	全国
5 (1)	力の働きに関する知識及び技能を活用して、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明できるかどうかをみる（知識・技能）	選択式	17.4	15.3	0.2	0.2

(1) 図2のように、ばねにのせたおもりが静止したとき、矢印で表したおもりにはたらく重力とつり合う力を、下のアからエまでのの中から1つ選びなさい。
また、選んだ力の説明として適切なものを、下の力からケまでのの中から1つ選びなさい。

図2 おもりにはたらく重力

ア おもりがばねを押す力
イ ばねがおもりを押す力
ウ おもりが床を押す力
エ 床がおもりを支える力

★指導のポイント★

物体に力を働かせる実験を行い、一つの物体に二つの力が働いていることに気付くように指導しましょう。また、それらの力の大きさや向きを矢印で表して、つり合いの関係を説明する学習場面を設定しながら指導していきましょう。

解答類型		反応率 (%)		正答	
		佐賀県	全国		
	つり合う力を表した矢印	つり合う力の説明			
1	アと解答しているもの	キと解答しているもの	17.4	15.3	◎
2	アと解答しているもの	キ以外を解答しているもの	3.4	2.4	
3	ア以外を解答しているもの	キと解答しているもの	58.5	62.2	
4	ア以外を解答しているもの	キ以外を解答しているもの	19.7	19.0	
99	上記以外の解答		0.7	0.8	
0	無解答		0.2	0.2	

※掲載している調査問題は、国立教育政策研究所のウェブページから引用しています。

「全国学力・学習状況調査の課題改善に向けた学習指導のポイント」について

現在、「全国学力・学習状況調査の課題改善に向けた学習指導のポイント」をオンデマンドで配信しています。これは、今年度の全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて、本県における各教科の調査結果を紹介しています。まだ視聴していない学校においては、校内研修で視聴する等、全職員による共通理解を図り、今後の学習指導の改善・充実を図る際の参考として御活用ください。

【配信期間】 令和4年10月中旬～令和4年11月25日（金）

【内 容】 小学校国語科、小学校算数科、小学校理科
中学校国語科、中学校数学科、中学校理科

※詳細については、各学校に送付しています文書を御覧ください。

（参照：令和4年10月18日付け教委振第934号）

各学校の結果分析とあわせて御活用ください！



小中連携事業の公開授業 開催中！！

玄海みらい学園：9月28日（水）

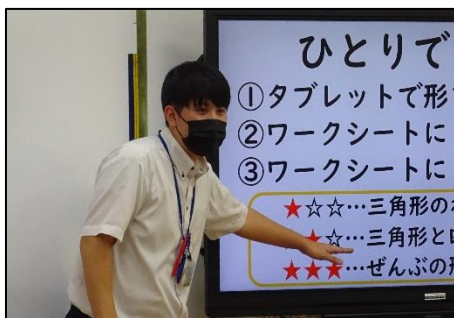
E-MAIL：genkai-mirai@education.saga.jp

「授業づくりのステップ1・2・3」
を生かした9年間を貫く学習スタイルを実現する授業！

1 研究主題

【研究テーマ】 できた喜びを感じ、自ら伸びていく子どもを育む、9年間を貫く学習スタイルの研究
～基礎・基本の定着と家庭学習の取組を通して～

2 公開授業の様子①



学 年： 2年生 算数
指導者： 本田 祐人 先生
単元名： 三角形と四角形
めあて： 三角形と四角形をみつけて、わけをせつめいしよう

図形の中から「三角形」「四角形」「三角形でも四角形でもない形」を見つけて、分けた理由を説明しましょう。



タブレットの図形の中から「三角形」「四角形」などを見付け、分けています。



ペアになり、図形を分けた理由について説明しています。

公開授業の様子②



学 年： 9年生 数学
指導者： 内山 勇樹 先生
単元名： 関数 $y=ax^2$
めあて： 振り子の実験を通して、周期と振り子の長さの関係を
見付けよう

振り子の周期と振り子の長さにはどんな関係があるのか考えましょう。



周期に対する振り子の長さを測り、その関係を調べるための実験を行っています。



調べた実験の結果を全体で紹介し、周期と振り子の長さの関係を考えられています。